



# News Release

## コニカミノルタ、手書き入力デバイスの活用方法についてアイデアを募集 世界を対象にイノベーション・コンテストを実施

2014年9月8日

コニカミノルタ株式会社(本社:東京都千代田区、社長:山名 昌衛、以下 コニカミノルタ)は、新技術を採用し開発を進めている「電子クリップボード」の活用方法及びサービス・ビジネスに関して、世界中のアイデアを広く集めるため、イノベーション・コンテストを実施することをお知らせいたします。

### 【コンテスト実施の背景と狙い】

コニカミノルタは、課題解決型のサービス・ソリューション事業を核とし、お客様志向を徹底した高い付加価値を創出することで社会に貢献する企業となることを目指し取り組んでおります。情報機器事業においては、お客様のワークフローを知り、課題がどこにあるかを見極め、真に必要なソリューションを提案することでお客様のデジタルワークフローにおける新たな付加価値の創造に取り組んでいます。

ビジネスシーンでの活用が進むタブレット型端末やモバイル端末など最新の IT ツールは、ビジネスワークフローの変革や効率化に大きく貢献していますが、必ずしも全ての人にとって使いやすいものとは限りません。

コニカミノルタが開発を進める「電子クリップボード」は、“紙に書く”という誰もが簡単にできる最も基本的なインターフェースを備え、簡単な操作で IT の便利さを誰もが享受できる新しいデバイスです。

「電子クリップボード」を活用して課題解決に貢献できるソリューション提供の実現を目指し、お客様の抱える課題や潜在ニーズを探るため、この度コンテストを実施することといたしました。

### 【募集の概要】

#### 1. 運営

コンテストの実施にあたり、世界各国に技術者とのネットワークをもつナインシグマ社(本社:米国)\*1に運営を委託します。

#### 2. 趣旨

紙やペンの種類を選ぶことなく手書きの文字や図形をデジタル化できる新技術を用いたデバイス「電子クリップボード」を使用した、新たなビジネスモデルの創出に向けて、活用方法のアイデアを世界中で広く募集。

#### 3. スケジュール

- 1) 提案募集: 2014年9月8日～2014年10月31日
- 2) 評価・選定: 2014年11月
- 3) 受賞者の発表: 2014年12月

#### 4. 選考及び賞金等

- 1) 受賞件数: 最大5件(個人・組織)
- 2) 賞金: 総額100万円
- 3) 発表: ナインシグマ社公式ウェブサイトにて発表

<http://www.ninesigma.co.jp/contest/Konicaminolta/>

※受賞者の中で、特に有力な提案に関しては、コニカミノルタとの協業或いは具体的な開発に関する協議を行う可能性があります。

#### 5. 詳細について

「電子クリップボード」の概要については、別紙(2ページ目)をご参照ください。

応募手続き・ご注意事項については、ナインシグマ社 <http://www.ninesigma.co.jp/> をご参照下さい。



コニカミノルタは、お客様への約束「Giving Shape to Ideas」のもと、お客様のワークスタイルの変革・発展に寄与することを通じてより良い社会の実現に貢献し、社会から支持され必要とされる企業を目指してまいります。

\*1: ナインシグマ社について : 米国に本社をもつ、オープンイノベーションを支援する企業で、世界各国の研究機関・大学・中小ベンチャー企業の技術者と独自のネットワークを通じたサービスを提供しています。

報道関係お問い合わせ先

**\* 別紙 : 「電子クリップボード」概要**

**<電子クリップボードについて>**

専用の感圧シートデバイスの上においた紙に記入する文字や図形をその場で簡便に電子データ化できる技術です。同社の専用感圧シートデバイスさえあれば、紙やペンの種類は選びません。また、手とペンの区別もつくため、本物の紙に記入する時と同じように、手のひらを紙に付けながら文字等を入力することができます。さらに、専用のソフト及び無線通信と組み合わせて使うことで、リアルタイムに文字認識、サーバーへの送信ができますので、ビックデータ集積、データ集計等に展開が可能です。なお、紙を用いずに専用感圧シートのみで利用することも可能です。

- デバイスの概要：
  - 構成: 専用感圧シート、電池、無線 LAN
  - デバイスの厚み: 7mm
  - シートの重量: 75g(A4 サイズ)
  - 認識可能な文字サイズ: 7mm 角以上、20 ポイント相当以上
  
- 技術的特徴：

専用感圧シート上にかかった局所圧力の大きさ、位置、動きを時間と合わせて正確に認識できます。したがって、以下のことが実現可能です。

  - 記入用紙や入力ペンを選ぶことなく、記載内容を電子化できます。
  - 消しゴムで消すと、電子データも連動して消えます(消しゴムで消した履歴を残すことも可能です)。
  - 書いた順番、筆圧、時間を記録できます。
  
- 当社技術で得られるメリット
  - 手書き情報の再入力作業を省略できるため、作業時間や人員コストの大幅な削減が可能です。
    - 例えば、手書きで入力している作業(営業日報、受付票、点検表、議事録、アンケート、伝票、電子署名等)の置き換え
  - 手書き入力が好ましい作業のデジタル化
    - 例えば、会議メモの共有、遠隔授業、共同学習、など

以上